

第3次渋川市総合計画策定に係る市民説明会における意見交換概要

1 日時 令和8年7月22日（水） 午後7時～午後8時05分

2 会場 伊香保公民館

3 意見交換内容（参加者10人）

No.	意見	回答
1	行政センターと公民館の統合は、他自治体の事例など参考にしながら市民にとってより良い仕組みを検討してほしい。	市民にとってわかりやすい組織づくりを念頭に、より望ましい統合のかたちを検討していきます。
2	小中学校の統廃合が検討されているが、学校は地域の活力につながるので、できるだけ残してほしい。	統廃合は段階的に進めていく方向ですが、市民の理解を得られるよう検討を進めます。
3	自治会の集会施設を自治会管理に移行していく流れがあるが、地域の実情に合わせて慎重に検討してほしい。	これまで長年協議を続けてきた経過がございますので、自治会管理への移行に向けて引き続き調整を進めていきます。
4	市の予算の使い道が一部の地域に偏っているように感じるので、各地域がバランスよく発展できるようにしてほしい。	特定の地域に限らず、市として発展できるよう、市全体の中で適切に対応していきます。
5	宿泊税の導入やふるさと納税の強化など新たな収入確保に努めてほしい。	宿泊税は全国の導入事例を参考に検討を始めています。また、ふるさと納税は、返礼品に関する国の基準がますます厳しくなっていますが、返礼品事業者の協力を得ながら進めていきます。
6	伊香保温泉の景観を害する廃墟や駐車場不足の問題を解決してほしい。	廃墟などの空き家については、基本的には所有者の責任で対応してもらうことが原則ですので、問題となる場所については改善を促していきます。また、駐車場不足については、デジタル技術を活用した効率的な駐車場の利用促進や自家用車以外の交通手段の拡充を進めていきます。
7	地域課題を解決するために自治会同士が協力し合うことが必要なので、そうした仕組みづくりを行政と一緒に検討していきたい。	市民との協働は次期計画の中でも整理し、具体的な取組を模索していきます。

<備考>

本資料は、説明会において参加者からいただいたご意見の概要をまとめたものです。説明会の結果は別途、報告書にまとめ公表します。